

平成 26 年 10 月 23 日 FM うじ放送内容について

10 月 23 日の「宇治市探検」番組内で、プラスチック製容器包装の分別のための啓発用プラ動画が取り上げられました。以下当日の放送内容を掲載します。

パーソナリティ：市政だより 10 月 15 日号の一番裏面にあたる 8 面の「レッツ！エコ・リサイクル」の欄に「プラマークの分別を動画で詳しく説明」と掲載されていました。FM うじでもプラマークの分別収集については過去に数回取り上げましたが、本日は、あらためてプラマークの分別収集について再確認しつつ、実際に出演されたごみ減量推進課の職員にプラ動画について詳しく聞きたいと思います。まずはプラ動画を作るきっかけを教えてください。

ごみ減量推進課：宇治市では、平成 27 年 1 月からプラマークの分別収集が始まります。プラマークとはどういったものなのか覚えていませんか？

パーソナリティ：プラスチック製の容器や包装のことですね。

ごみ減量推進課：厳密には商品を包んでいたプラスチック製の容器や包装のことをプラスチック製容器包装と言い、そのプラスチック製容器包装に表示することを、法律により義務付けられているマークのことをプラマークと言います。

パーソナリティ：そのプラマークを目印に分別するということですね。

ごみ減量推進課：しかし、プラマークを目印にするといっても、他の資源ごみの缶やびん、ペットボトルと違い様々な形状のものがあり、材質、質感もバラバラですのでとくに難しい分別と言われています。



パーソナリティ：私もプラ動画はすでに拝見してしまして、プラマークにはたくさんの種類があることを知りました。確かに形も材質もバラバラですね。

ごみ減量推進課：おそらく混乱される市民さんもいらっしゃると思います。ですので、その混乱を防ぐためにも、プラマークの分別についてわかりやすく知ることができるプラ動画を作ろうと思ったのが始まりです。

パーソナリティ：このプラ動画を見ることでプラマークの分別方法はもちろんのこと、なぜプラマークの分別収集をする必要があるのかなどがよくわかりました。

ごみ減量推進課：そう言っていただけると作ったかいがあります。このプラ動画は「プラマークとは」「分別収集の目的」「プラマークの出し方」「収集曜日」についてわかりやすく説明をしています。

パーソナリティ：わかりやすいということ以外にもこのプラ動画の見どころがあれば教えてもらえますか？

ごみ減量推進課：このプラ動画は、職員が手さぐりしながらも手作りで作成した作品となっています。監督、脚本を担当した職員がいて、撮影を手伝ってくれた職員がいて、図や備品を用意してくれた職員がいて、編集作業をしてくれた職員がいて、こんな短い動画ですが、原案から完成まで長い道のりがあり、たくさんの職員のバックアップがあって完成しましたので、その頑張り具合が少しでも伝われば嬉しいです。また、スペシャルゲストとして山本正宇治市長にも出演してもらっています。

パーソナリティ：出演は市長とパクンを含めて4人だけでしたが、もっとたくさんの人の思いが詰まった作品なのですね。

そんな職員手作りのプラ動画をご覧になる方法を紹介します。プラ動画は宇治市のホームページ上で公開されていて、ご覧になるにはトップページに現在はトピックスとしてある「プラマーク（プラスチック製容器包装）の分別収集について」から動画のページに飛んでいただくか、インターネットの検索で「宇治市 プラマーク」と検索していただくとうわかりやすいかと思います。

ごみ減量推進課：正直、私としては恥ずかしい部分もありますが、たくさんの人に見ていただきたいなと思います。また、今も随時開催しています市民説明会や、

来月行われる環境フェスタでも活用していきたいと考えております。

パーソナリティ：さまざまな場面で活用できるんですね。ではこのプラ動画に補足される点などはありますか？

ごみ減量推進課：いくつか注意点があります。まず、このプラ動画は、ほとんどのパソコンでは見ることができますが、携帯電話やスマートフォン、タブレットでは見ることができない可能性があります。

パーソナリティ：基本はパソコンで見ていただくということですね。

ごみ減量推進課：また、プラ動画の中で様々なプラマークの種類を紹介していますが、実際はその他にも種類がありますので、2本の矢印で四角を作り、その中にプラとかかれたプラマークを1番の目印にしていただけたらなと思います。



パーソナリティ：おそらく誰もが1度は目にしたことがあるこのプラマーク、意識してみると本当にたくさんのものに表示されていますね。

ごみ減量推進課：台所ごみの中で生ごみ以外はほとんどこのプラマークだと思います。また、補足になりますが、プラ動画で米粒の汚れを落とすシーンがありますが、これは撮影上のためであり、本来は食べきって食品ロスを減らすことも環境を守る大切な取り組みだと私たちは考えております。

パーソナリティ：あくまでも撮影上の演出ということですね、たしかに食べきってしまうと洗う手間も簡単になりますね。

ごみ減量推進課：食べられるものは食べきって、リサイクルできるものはリサイクルすることによって、よりよい循環型社会を目指していきたいです。

パーソナリティ：では後半はプラ動画の作成時のことについてお話をお伺いしたいと思います。

パーソナリティ：前半は、宇治市で新たに取り組む「プラマーク分別収集」について、プラ動画を作成するきっかけや、プラ動画の見方などをお伺いしました。後半ではプラ動画の作成話や「プラマーク分別収集」の今後の啓発方法について、お聞きしたいと思います。プラ動画の撮影で苦労された部分はどのあたりですか？

ごみ減量推進課：セリフを覚えることにも苦労しましたが、カメラにむかって話をするのが一番難しかったです。目線の位置や話すスピードなど、戸惑うことがたくさんありました。

パーソナリティ：特に撮影が難しかったのは、どのシーンですか？

ごみ減量推進課：特に苦労したのが、終盤の収集曜日について説明するシーンです。直前でセリフを変更したのですが、一度覚えてしまったセリフが頭に残り、上手くセリフを言えずに何度もNGを出してしまいました。

パーソナリティ：今回のプラ動画では山本正市長が出演されましたが、どのような経過で出演が決まりましたか？

ごみ減量推進課：ごみ減量推進課では、プラマークの分別収集にむけて多くの会議を開いていますが、ある職員から「プラ動画を配信するなら一人でも多くの市民に観てもらえるように、山本正市長に出演を打診してみてもどうか」という意見が出ました。ただ、出演は日程的に厳しいかなと思っていましたが出演OKが決まったときは、とても驚きました。

パーソナリティ：私もプラ動画を拝見しましたが、山本正市長の出演にはインパクトがありました。撮影場所は市長室ですか？

ごみ減量推進課：始めの挨拶は市長室で撮影しましたが、最後の出演者が並ぶシーンは市長室横にある茶室での撮影でした。和室にて正座で市民の皆様にはプラマークの分別収集をお願いしたいと脚本を作成した職員の思いもありました。

パーソナリティ：前半でもふれましたが、このプラ動画には出演されているお二人以外にもたくさんの職員の思いが込められているのですね。

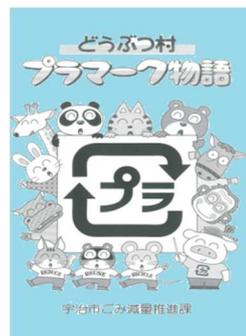
ごみ減量推進課：たくさんの職員の思いが詰まった、このプラ動画を一人でも多くの市民に観てもらい、プラマーク分別収集の参考にしていただけたら嬉しいです。個人的には恥ずかしい気持ちもあるのですが・・・

パーソナリティ：プラ動画以外にも、どのような啓発を行われていますか？

ごみ減量推進課：中心は市民説明会ですが、面白いのはプラ漫画を作成したことです。

パーソナリティ：手元にある、この作品ですね。業者に発注されたのですか？

ごみ減量推進課：プラ動画と同じく、プラ漫画もごみ減量推進課の職員による手作りで作成しました。原作、作画、製本も職員による手作りで。分別方法からリサイクル手段までわかりやすく描いてあります。



パーソナリティ：この作品が市職員の手作りとは驚きました。市政だよりで書かれている内容が漫画になって読みやすくなっていますね。これなら大人の方ももちろん、お子さんにも読んでもらえますね。

ごみ減量推進課：12月になりますが、市内の小学4年生から6年生の全員に配布する予定です。お子さんだけでなく、大人の方にも幅広い世代で読んでいただければ嬉しいです。ごみ減量推進課の窓口でも配布しています。

パーソナリティ：市民説明会はすでに始まっているのですね？

ごみ減量推進課：6月2日から受付を開始、10月23日現在、29回実施しました。今後も29回の市民説明会の予約が入っています。

パーソナリティ：来年の1月にむけて市民説明会の実施も増えてきそうですね。予約の方法を教えてください。

ごみ減量推進課：プラマーク市民説明会は希望する町内会や自治会などを対象に職員を派遣して説明会を開きます。午前はおおむね10時から、午後はおおむね2時からの時間帯を、平日・土日祝日で受付しています。火曜日・木曜日・土曜日のみ夜の7時から受付しています。いずれも1時間程度の内容となっており、会場はお近くの集会所や自宅など依頼者に手配をお願いします。

プラマーク説明会のお知らせ

希望する町内会・自治会などを対象に職員を派遣し説明会を開きます。

<p>《とき》6月2日(月)～12月26日(金)</p> <ul style="list-style-type: none">●午前10時～(平日・土日祝)●午後2時～(平日・土日祝)●午後7時～(火・木・土のみ) <p>※いずれも1時間程度</p> <p>《ところ》近くの集会所や自宅など、会場の手配は依頼者が行ってください。</p>	<p>《申し込み》</p> <p>希望日時、団体名、会場、代表者の住所・氏名・電話番号、希望人数をごみ減量推進課まで。</p> <ul style="list-style-type: none">▶先着順に受け付けますので、日時のご希望に添えない場合があります。▶少人数の団体でも結構です。お気軽にお申し込みください。
--	--

申し込みは希望日の1ヶ月前からの受け付けになります



パーソナリティ：予約の申し込みは市役所に電話すればよいのですか？

ごみ減量推進課：予約方法は、代表番号の22-3141でごみ減量推進課までお問い合わせください。申し込みは市民説明会の希望日より一ヶ月前からの受付となります。例えば今日は10月23日ですので、11月23日までのご予約が可能です。

パーソナリティ：では12月7日の日曜日に市民説明会を申し込みたい場合は、1ヶ月前の11月7日に申し込みがいいのですか？

ごみ減量推進課：市民説明会の開催される1ヶ月前に申し込んでください。ただ先着順に受付となりますので、日時のご希望に添えない可能性もございますのでご注意ください。少人数の団体でも結構ですので、お気軽に申し込んでください。

パーソナリティ：本日はごみ減量推進課の職員をお招きして、平成 27 年 1 月から始まるプラマーク分別収集のプラ動画にはじまり、プラ漫画や市民説明会というお話をお聞きしました。市民の皆様もはじめは戸惑われることもあるかと思いますが、今回ご紹介したプラ動画やプラ漫画、市民説明会を参考にプラマークの分別収集のご協力をよろしくお願いします。